第7章

メールを使用する

7.1 メールの種類について

7.2 メール

7.3 SMS

7.4 EMnetメール (MMS)

7.5 電子メールアカウントの種類

7.6 電子メールセットアップウィザード

7.7 雷子メールを送る/受ける

7.1 メールの種類について

SMS

イー・モバイル携帯電話同士で、メッセージ1件につき、全角最大70文字までの短いメッセージを送受信できます。

- ファイルを添付することはできません。
- 本機は絵文字には対応しておりません。

EMnetメール(MMS)

「△△△@emnet.ne.jp」のアドレスを使用して、イー・モバイル携帯電話や他社の携帯電話、パソコンなどとの間でメッセージを送受信できます。撮影した写真やビデオクリップなどを添付したり、デコレーションメールを楽しんだりすることもできます。

本機は絵文字には対応しておりません。

電子メール

パソコンで使用されている電子メール(POP3 /IMAP4)に対応しており、会社や自宅のパソコンと同じメールを送受信することができます。また、パソコンと同じように添付ファイルにも対応しています。

インターネットメールを使用するには、事前に電子メールアカウントを設定する必要があります。詳細については、「7.6 電子メールセットアップウィザード」 (P 156) をご覧ください。

- インターネットメールは、SMSやMMSとは異なり、自動的にメールは 受信されません。メールサーバーとの同期を行う(ActiveSyncや Windows Mobileデバイスセンターの同期とは異なります)ことによって、メールの受信が行われます。
- 一定の間隔でメールサーバーに接続するように設定することで、擬似的にメールを自動受信できますが、サーバーに接続するたびに料金がかかる場合があります。
- Exchange Serverでメール機能を使用する場合には、自動的にメールを受信できます。
- 電子メールは、送信するときもメールサーバーとの同期が必要です。

会社のExchange Server のメールを使用する場合、ActiveSync やWindows Mobileデバイスセンターにて設定を行います。設定方法については社内システム管理者にご確認ください。

パソコンとの同期によるOutlookメール

お手持ちのパソコンとActiveSyncやWindows Mobileデバイスセンターで同期すると、本端末に「Outlookメール」というアカウントが自動的に作成されます。「Outlook メール」はActiveSync やWindows Mobileデバイスセンターを使ってパソコンと同期するためのアカウントですので、このアカウントでメールを受信することはできません。

また、このアカウントから送信したメールは、パソコンと同期したときにパソコン側のOutlookの送信トレイに移動されます。

7.2 メール

メールは電子メールアカウントや SMS、EMnetメール (MMS) のアカウントを 管理するツールです。Outlook メールや電子メールなどを送受信したり、携 帯電話ネットワークを使って SMS を送受信することができます。また、VPN 接続を使ってメールサーバーにもアクセスできます。



メールアカウントを選択する

次のいずれかの方法でメールアカウントを 選択します。

- 【スタート】〉【メール】をタップします。アカウントを選択する画面が表示されます。
- SMS / MMS など、特定のアカウントのメール一覧画面で【メニュー】〉
 【切り替え】をタップすると、メールアカウントを切り替えることができます。



アカウント選択画面

注意

- あらかじめ設定されているアカウント[電子メール] はダミーのアカウントです。
- [SMS / MMS] 以外のアカウントをすべて削除すると、ファイルエクスプローラや画像とビデオからファイルをメールで送信するとき、SMS作成画面が開き、送信することができません。

メールアカウントを設定する

- アカウント選択画面で [メニュー] 〉 [オプション] をタップします。
- または、メール一覧画面で [メニュー] 〉 [ツール] 〉 [オプション] を タップします。

7.3 SMS

最大70文字(全角文字もしくは半角カタカナを含む場合)または160文字(すべて半角英数字の場合)までの SMS を他のイー・モバイル携帯電話に送信できます。

SMS を送る

SMS を作成・送信する

- **1.** [スタート] 〉 [メール] 〉 [SMS/MMS] をタップします。
- 2. [メニュー] 〉 [新規] 〉 [SMS] をタップ します。
- 3. 宛先の携帯電話番号を入力します。複数の相手に送る場合はセミコロン (;) で区切ります。連絡先に登録されている電話番号を使用する場合は [宛先] をタップします。
- 4. メッヤージを入力します。
 - 頻繁に使用するメッセージをすばやく 挿入するには、【メニュー】〉【マイテキスト】をタップし、メッセージを入力します。
 - スペルチェックを実行するには、【メニュー】〉 【スペル チェック】 をタップします。

知を要求する]を選択します。

- 5. [送信] をタップします。
- **ヒント** ・ 記号/顔文字の入力については、「2.8 記号/顔文字を入力する」(P.88) をご覧ください。
 - 送信した SMS が相手に受信されたことを確認するには、新規 SMS 作成画面で【メニュー】〉【メッセージのオプション】をタップし、【メッセージの配信通知を要求する】にチェックを入れます。
 すべての SMS に対して配信通知を要求するには、SMS 画面で【メニュー】〉【ツール】〉【オプション】をタップし、【SMS/MMS】をタップし、【配信通



SMS を受信する

電話機能がオンになっていれば、SMS を自動的に受信することができます。電話がオフになっている場合、SMSは電話がオンになるまで有効期限内に限りサーバーに保存されます。

EM chip (USIMカード)からメッセージをコピーする

- 1. [スタート] > [メール] > [SMS/MMS] をタップします。
- 2. メッセージー覧画面で、コピーする SMS を選択します。
- 3. 次のいずれかの方法でコピーします。
 - SMS をEM chip にコピーするには、【メニュー】〉【SIM カードにコピー】をタップします。
 - SMS をEM chip から本機にコピーするには、【メニュー】 〉 【電話にコピー】 をタップします。
- 注意 EM chip に保存された SMS は自動的に受信トレイに表示されます。本機に メッセージをコピーした後、受信トレイにメッセージが重複して表示されます。

7.4 EMnetメール (MMS)

本機では、EMnetメール (MMS)を簡単な操作で作成して送信できます。画像や動画、音楽を添付したMMSを送信することもできます。

MMS設定を行う

お買い上げ時、MMSに関する情報があらかじめ設定されています。誤って設定内容を削除した場合は、メッセージ作成時にMMSの再設定を行うことができます。

- 1. [スタート] > [メール] > [SMS/MMS]をタップします。
- 2. [メニュー] > [MMS オプション]をタップします。設定画面が表示されます。
- 3. [サーバー]タブをタップし、[新規作成]をタップします。
- 4. 以下の情報を設定します。





サーバー名: EMOBILEゲートウェイ: 10.56.46.1

ポート番号: 8080

サーバーアドレス: http://mms.internal.emnet.ne.jp

接続方式: EMnet送信制限: 1000K

• WAPバージョン: WAP 2.0

5. 「完了]をタップし、MMSの新規設定を完了します。

6. [ok]をタップし、MMSオプションを終了します。

注意 MMS の初期設定は変更しないでください。初期設定を変更した場合は、本機で MMS を送受信できない場合があります。

MMSを作成して送る

新規メッセージ作成画面では、本文や画像やビデオクリップなどの添付ファイルを確認しながらMMSを作成できます。

MMSを作成する

- 1. [スタート] > [メール] > [SMS/MMS]をタップします。
- 2. [メニュー] > [新規] > [MMS]をタップします。
- 3. [宛先]で宛先の電子メールアドレスを直接入力するか、[宛先] または[Cc]、[Bcc]をタップし、連絡先から宛先を選択します。
- 4. 件名を入力します。
- 5. 本文を入力します。
- ファイルを添付するには、アイコン (˙艸 Ď) をタップします。 写真またはビデオクリップを添付します。
 - 【メニュー】〉[表示]をタップしてファイルを確認してから[選択]を タップし、写真またはビデオクリップをMMSに添付します。
 - 「る」をタップすると、添付する写真を撮影できます。
 - をタップすると、添付するビデオクリップを録画できます。
 - アイコン (図)をタップすると、ファイルを添付せずにMMS作成画面に戻ります。
- オーディオを添付する場合は、「オーディオをMMSに添付する」 (P.154)をご覧ください。
- - メッセージ画面表示中に次の操作が行えます。
 - りをタップすると、メッセージのプレビューを表示できます。
 - をタップすると、前の画面を表示できます。
 - をタップすると、次の画面を表示できます。
- 9. MMS作成中に次の操作が行えます。
 - [メニュー] > [オプション] > [背景]をタップすると、メッセージの背景色を選択できます。

- [メニュー] > [オプション] > [テキストレイアウト]をタップし、テキストのレイアウトを選択できます。
- 【メニュー】〉 【オプション】 〉 【送信オプション】をタップすると、メッセージの配信時間、優先度、カテゴリーなどを設定できます。 (配信時間は既定値として保存することができません)
- [メニュー] > [添付ファイル]をタップすると、連絡先や予定表、その他のファイルを添付できます。
- 10. 「送信」をタップします。

注意 MMS は次の操作でも作成できます。

- 画像とビデオ画面のマイピクチャで写真を選択し、【メニュー】〉[MMSで送信]をタップします。
- カメラで写真または MMS ビデオを撮影し、送信アイコン(図) をタップします。ファイルを送信ダイアログボックスで [MMS で送信] をタップします。

テンプレートを利用してMMSを作成する

MMS作成画面で[メニュー] > [テンプレート] > [テンプレートを選択してください]をタップします。

注意 作成したメッセージをテンプレートとして保存する場合は、[メニュー] > [テンプレート] > [テンプレートとして保存]をタップします。

本文を入力する

MMS作成画面で[ここにテキストを挿入]をタップすると、次の本文入力画面が表示されます。



ヒント マイ テキストに登録されている内容を編集/削除する場合は、登録した単語 や語句をタップしたままにし、ポップアップメニューから[編集]または[削除]を タップします。新規の単語や語句を登録する場合は、[新規作成]をタップしま す。

オーディオをMMSに添付する

MMSに添付できるオーディオは1シートにつき1つです。

1. [オーディオを挿入]をタップします。

最初にMy Documentsが表示されますので、オーディオが保存されているフォルダを選択してください。(▼)をタップして上の階層のフォルダに戻ることができます。

- 2. オーディオファイルを選択します。ファイル一覧で次の操作が行えます。

 - ・ 個 をタップすると、再生を一時停止します。 をタップすると、 再生を停止します。
 - [選択]をタップすると、選択したオーディオをMMSに添付します。
 - 画面右上のアイコン(X)をタップすると、ファイルを添付せずに MMS作成画面に戻ります。
 - をタップすると、添付するオーディオを録音できます。【録音】で録音を開始し、【停止】で録音を終了します。録音したオーディオを再生するには【再生】をタップします。【添付】をタップすると、録音したオーディオをMMSに添付します。

MMSを表示し、返信する

受信MMSを表示する

- (再生)、(一時停止)、(停止)をタップします。
- [目次]をタップして添付ファイルを確認します。メッセージの内容画面で次の操作が行えます。
 - 添付ファイルを保存するには、ファイルを選択し、【メニュー】〉【保存】をタップします。
 - 添付テキストファイルをマイテキストとして登録するには、【メニュー】 > 【マイテキストとして保存】をタップします。
 - 添付写真を連絡先の画像に設定するには、【メニュー】〉【連絡先に割り当て】をタップします。

MMSを返信する

送信者にメッセージを返信するには、【メニュー】 > 【返信】 > 【返信】 > 【返信】 > 【返信】 > 【返信】 > 【返信】 > 【をします。送信者全員にメッセージを返信するには、【メニュー】 > 【返信】 > 【全員へ返信】をタップします。

特定の相手からのMMSの受信を拒否する

MMSを受信したくない特定の相手をブラックリストに登録することができます。

- 1. 受信したくない相手からのメッセージを開きます。
- **2. 「メニュー] 〉 「表示] 〉 「メッセージの詳細]**をタップします。
- 3. 詳細画面で[メニュー] > [連絡先の詳細を表示]をタップします。
- 次回からMMSを受信しないようにするには、[メニュー] > [ブラックリストに保存]をタップします。
- 5. 「完了」をタップします。
- **ヒント** ブラックリストに登録した内容を確認するには、SMS / MMS画面で
 [メニュー] > [MMS オプション] > [ブラックリスト]タブをタップします。
 - ブラックリストに登録した内容を削除してメッセージの受信を許可する場合は、登録された内容をタップしたままにし、ポップアップメニューから【削除】をタップします。

7.5 電子メールアカウントの種類

メールの送受信を実行する前に、本機で電子メールアカウントを設定する必要があります。本機で設定できるメールの種類は次のとおりです。

- Outlook メール: PC や Exchange Server で同期させるメールです。
- インターネットメール: インターネットサービスプロバイダ (ISP) が提供 するPOP3/IMAP4メールアカウントです。
- Web メール: フリーメールなどです。

7.6 電子メールセットアップウィザード

Windows Mobile の電子メールセットアップウィザードを使うと、メールアカウントを簡単に設定することができます。プロバイダ (ISP) やその他のメールプロバイダ、Web ベースのフリーメールなどの電子メールアカウントを追加できます。

Outlook電子メールの設定

同期ソフトウェアをPCにインストールして同期パートナーシップを確立すると、本機でOutlookメールを送受信する準備が完了します。同期ソフトウェアのインストール、同期パートナーシップの確立については、「第5章 情報をPCと同期する」(P.115)をご覧ください。

POP3 または IMAP4 メールアカウントを設定する

メールの送受信を実行する前に、インターネットサービス プロバイダ (ISP) から取得したメールアカウントや、VPNサーバー接続を使ってアクセスするアカウントを設定する必要があります。

- 1. [スタート] > [メール] > [新しい電子メールアカウント] をタップします。
- 2. メールアドレスを入力し、「インターネットから電子メールの設定を自動的に取得する」にチェックを入れます。このオプションを選択すると、手動でメール設定を行わなくても、メールサーバーによって自動的に設定されます。「次へ」をタップします。

注意 サーバーの種類によっては、自動的に設定されない場合があります。

- **3.** 自動設定が完了したら、「次へ」をタップします。
 - 注意 メールサーバーが自動設定に対応していない場合、以降の画面でメール サーバーやユーザー名を設定します。詳しくは、「メールサーバー設定を指 定する」(P.158)をご覧ください。
- 4. [名前]の欄に名前を入力します。[アカウントの表示名]の欄を編集し、プロバイダ名などが分かるよう名称を変更できます。[次へ]をタップします。
- 5. ユーザー名の欄にログイン名を入力します。次にパスワードを入力し、 [パスワードの保存] にチェックを入れます。[次へ] をタップします。
- この時点でメール設定は完了です。[自動送受信] リストで本機が自動的にメールを送受信する頻度を選択します。
 - 注意 **[すべてのダウンロードの設定を確認する]** をタップすると、ダウンロード オプションを選択したり、メール形式を HTML とテキストのどちらかから 選ぶなど、各種設定が行えます。詳しくは、「ダウンロードとメール形式を カスタマイズする I(P.159)をご覧ください。
- 7. [完了] をタップします。

【接続できません】という警告メッセージが表示された場合は、【閉じる】 をタップしてメッセージを閉じた後、続けて手順8に進みます。

- **8. [メニュー] > [ツール] > [オプション**] をタップします。
- 9. 設定するアカウントをタップします。
- **10.** 設定内容を変更せずに「次へ」を 4 回タップします。
- 11. 送信サーバーの設定画面で【サーバーの詳細設定】をタップします。



12. ネットワーク接続で [EMnet] をタップして [完了] をタップします。 EMnet にご加入していない場合は、 [emb] をタップします。



- **13.** 設定内容を変更せずに**[次へ]** を 2 回タップして**[完了]** をタップします。
- 14. [ok] をタップします。

メールサーバー設定を指定する

メールサーバーが自動設定に対応していない場合、ご利用のプロバイダに お問い合わせになり、**受信メールサーバー**と**送信メールサーバー**の設定を確 認してください。

また、次のようなオプションがあります。

- 必要に応じて、【送信サーバーで認証を要求する】 にチェックを入れてください。
- 送信メールサーバーが、メール送信時には異なるユーザー名とパスワードを必要とする場合があります。この場合は、【送信電子メールに同じ名前とパスワードを使用する】のチェックを外してください。メール送信時には別のユーザー名とパスワードを入力します。
- ご利用のプロバイダがメールのセキュリティを高めるために SSL 接続を使用している場合、[サーバーの詳細設定] をタップし、[SSL が必要] にチェックを入れてください。

[ネットワーク接続] の一覧からインターネット接続時に使用するデータ接続を選択します。

ダウンロードとメール形式をカスタマイズする

POP3 または IMAP4 メールアカウントを設定して [完了] をタップする前に、画面一番下に表示される [すべてのダウンロードの設定を確認する] をタップしてダウンロードオプション、メッセージ形式、その他の設定を選択します。

| ノしてダリノロートオノンヨン、メッセーン形式、その他の設定を選択しよす。 | |
|--------------------------------------|--|
| オプション | 説明 |
| 自動送受信 | インターネットに自動接続し、メッセージを送受信す る間隔を選択できます。 |
| メッセージのダウンロード | 本機にメッセージをダウンロードする日数を設定します。 |
| 詳細設定 | [送信]をクリックしたとき送受信を実行する: 既定では、[送信] ボタンを押すとすぐにメッセージ が送信されるよう設定されています。送信メールをまず送信トレイに保存するには、このチェックボックスのチェックを外してください (このチェックを外すと、【メニュー】〉【送受信】をタップしなければメッセージは 送信されません)。 |
| | ローミング時に自動送受信スケジュールを使用する: インターネットに自動接続する間隔が設定されている場合、本機へのデータローミングも行うことができます。この方法は接続料金がかかるため、通常はチェックを外しておくことをお勧めします(2008年6月現在、海外でのローミングサービスは提供されていません)。 |
| | メッセージの削除時 : 本機でメールを削除した場合に、サーバー上のメー ルも削除するかどうかを設定します。 |
| メッセージ形式 | HTML かテキストのいずれかを選択します。 |
| メッセージのダウンロー ド制限 | メールのダウンロードサイズを選択します。大量のメールを受信する場合、サイズの小さなメールをダウンロードするか、またはヘッダのみをダウンロードするよう選択してください。 |

注意 自動送受信をオンにすると電池の消耗が早くなります。

7.7 電子メールを送る/受ける

メールアカウントを設定すると、メールの送受信を行うことができます。

電子メールを作成・送信する

メールを作成し、送信する

- 1. [スタート] > [メール] をタップし、電子メールアカウントを選択します。
- 2. [メニュー] > [新規] をタップします。
- 3. 宛先の電子メールアドレスを入力します。複数の相手に送る場合はセミコロン (;) で区切ります。連絡先に保存されているメールアドレスから選択するには、【宛先】 をタップします。
- 4. 件名を入力します。
- 5. メッセージを入力します。頻繁に使用するメッセージをすばやく挿入する には、【メニュー】 > 【マイ テキスト】 をタップし、メッセージを入力します。
- 6. スペルチェックを実行するには、[メニュー] > [スペルチェック] をタップします。
- 7. 「送信」をタップします。
- **ヒント** ・ 記号/顔文字の入力については、「2.8 記号/顔文字を入力する」 (P.88)をご覧ください。
 - 優先度を設定するには、【メニュー】〉【メッセージのオプション】をタップします。
 - オフラインで作業している場合、作成したメールは送信トレイに保存され、 次回接続が確立したときに送信されます。

メールにファイルを添付する

- 1. メッセージ作成画面で [メニュー] > [挿入] をタップし、添付するアイテム (画像、ボイスメモ、またはファイル) をタップします。
- 2. 添付するファイルを選択するか、またはボイスメモを録音します。

電子メールを表示し、返信する

メッセージー覧を見る

受信したメッセージは、受信トレイのメッセージー覧から確認できます。

メッセージー覧は、フィンガースクロールとパン操作でも確認ができます。詳細については、「フィンガースクロールとパン操作について」(P.67)をご覧ください。



受信メールを読む

既定では、受信メールを開いて読むとき、メールの最初の2キロバイトの情報 だけが表示されるよう設定されています。以下のいずれかの方法で、メッセ ージ全体を読むことができます。

- メッセージを最後までスクロールし、[メッセージと添付ファイルをすべて取得する]をタップします。
- [メニュー] > [メッセージのダウンロード] をタップします。

次回 **[メニュー] 〉 [送受信]** をタップしてメールを送受信したときに、メッセージがダウンロードされます。

注意 メッセージー覧のサイズの欄には、メッセージのローカルサイズとサーバーサイ ズが表示されます。メッセージ全体がダウンロードされている場合でも、サーバ ーと本機ではメッセージサイズが多少異なる場合があります。

添付ファイルをダウンロードする

添付ファイルはメッセージの件名の下に表示されます。添付ファイルをタップすると、ファイル全体がダウンロードされている場合、ファイルを開きます。全体がダウンロードされていない場合、次回の送受信時にダウンロードするようにセットされます。

- **注意** メッセージに複数のファイルが添付してある場合、すべての添付ファイルが ダウンロードされます。
 - 添付ファイルを自動的にダウンロードするよう本機を設定するには、「電子メール設定をカスタマイズする」(P.164)をご覧ください。

メールを返信・転送する

- メッセージを開き、[返信] をタップするか、または [メニュー] > [返信] > [全員へ返信] または [メニュー] > [返信] > [転送] をタップします。
- 2. 返信内容を入力します。頻繁に使用するメッセージをすばやく挿入するには、[メニュー] 〉 [マイ テキスト] をタップし、メッセージを入力します。
- 3. スペルチェックを実行するには、【メニュー】 > 【スペルチェック】 をタップします。
- 4. [送信] をタップします。

ヒント • ヘッダ情報を表示するには、上へスクロールします。

- オリジナルメッセージを常に引用する場合は、【メニュー】〉【ツール】〉【オ プション】〉【メッセージ】タブをタップし、【電子メールに返信するときに、 本文を含める】にチェックを入れます。
- Outlook メールアカウントでは、オリジナルメッセージを編集しないままにすると、返信するデータ量が少なくなり、通信パケット数を節約できます。

HTML メールを表示・返信する

すべてのメールアカウントから HTML メールを受信、表示、返信できます。 HTML 形式はレイアウトやサイズが変更されることなく維持されます。

- メッセージ形式を HTML に設定します。メッセージ形式の設定方法に ついては、「電子メール設定をカスタマイズする」(P.164)をご覧ください。
- 2. [スタート] > [メール] をタップし、メールアカウントを選択します。
- 3. 受信した HTML メールを開きます。
- 4. 画面を横方向にスクロールしてメッセージをすべて表示するには、**[右** にスクロールする] をタップします。
- 5. メッセージの最後に表示された **【残りのメッセージを取得する】**をタップすると、メッセージ全体をダウンロードし、表示できます。
- メールがすぐにダウンロードされない場合は、【メニュー】〉【送受信】を タップします。
- メッセージに画像が表示されない場合は、「インターネット上の画像を ブロック」をタップし、「インターネット上の画像をダウンロードする」を タップします。
- 8. 【メニュー】をタップし、送信者に返信するか、メッセージを転送するか を選択します。
- 9. 返信内容を入力し、【送信】 をタップします。

ヒント メールには Web ページへのハイパーリンクを含めることができます。

雷子メールをダウンロードする

メッセージをダウンロードする方法は、設定されたメールアカウントにより異なります。

Outlook メールを送受信する

- **1. 「スタート」〉「プログラム】〉 [ActiveSync]** をタップします。
- 2. USB ケーブルか Bluetoothを使い、本機を PC に接続します。
- 3. 自動的に同期が開始され、本機が Outlook メールを送受信します。
- **ヒント** ActiveSync の **[同期]** をタップするか、または Outlook Mobile で **[メニュー]** 〉 **[送受信]** をタップすると、手動でいつでも同期を行うことができます。

POP3/IMAP4 メールを送受信する

プロバイダの提供するメールアカウントや、VPN サーバーを使用したアカウントをご利用の場合は、リモートメールサーバーを使ってメッセージを送受信できます。メッセージを送受信する前に、まずインターネットかネットワークに接続する必要があります。

- 1. [スタート] > [メール] をタップし、POP3 または IMAP4 メールアカウントを選択します。
- 2. [メニュー] 〉 [送受信] をタップします。本機のメールとメールサーバーが同期されます。新しいメッセージが本機の受信トレイにダウンロードされ、本機の送信トレイにあるメッセージは送信されます。また、サーバーから削除されたメッセージは本機の受信トレイからも削除されます。

雷子メール設定をカスタマイズする

Outlook メールのダウンロードサイズと形式を変更する

- 1. 本機を PC から切断します。
- **2.** [**スタート**] 〉 [プログラム] 〉 [ActiveSync] をタップします。
- **3. [メニュー] > [オプション]** をタップし、**[電子メール]** を選択して **[設定]** をタップします。
- 4. メール同期オプション画面で以下の設定を行います。
 - [メッセージの最大サイズ] で任意のメールサイズを選択します。
 - 【メッセージ形式】で HTML またはテキストを選択します。
- 5. ActiveSync を閉じて本機を PC に再接続します。

POP3/IMAP4 メールのダウンロードサイズと形式を変更する

- 1. [スタート] 〉 [メール]をタップし、アカウント選択画面で[メニュー] 〉 [オプション] をタップするか、またはアカウント選択後のメッセージー覧画面で [メニュー] 〉 [ツール] 〉 [オプション] をタップします。
- 2. メールアカウントをタップします。
- 3. [メッセージのダウンロード制限] というオプションが表示されるまで [次へ] をタップします。
- 4. 仟意のメールサイズを選択します。
- 5. 「メッセージ形式] で HTML またはテキストを選択します。
- 6. [完了] をタップします。

全員に返信するときにメールアドレスを除外する

Outlook メールで全員に返信する場合、自分のメールアドレスも宛先に含まれます。自分自身のメールアドレスが宛先から除外されるよう、ActiveSyncをカスタマイズすることができます。

- **1. [スタート] 〉 [プログラム]** 〉 [ActiveSync] をタップします。
- 2. [メニュー] > [オプション] をタップし、[電子メール] を選択して [設定] をタップします。
- 3. [詳細設定] をタップします。
- 4. [標準の電子メール アドレス] に自分のメールアドレスを入力します。
- **5. [ok]** をタップします。

Outlook メールで添付ファイルを自動受信する

- **1. [スタート] 〉 [プログラム] 〉 [ActiveSync]** をタップします。
- 2. [メニュー] > [オプション] をタップし、[電子メール] を選択して [設定] をタップします。
- 3. [添付ファイルを含める] を選択します。
- **4. [ok]** をタップします。

IMAP メールで添付ファイルを自動受信する

- **1. [スタート] 〉 [メール]** をタップします。
- **2. [メニュー] 〉 [オプション]** をタップします。
- 3. IMAP アカウントをタップします。

166 メールを使用する

- **4. [添付ファイルのダウンロード]** が表示されるまで **[次へ]** をタップします。
- 5. [添付ファイルのダウンロード] からダウンロードサイズを選択します。
- 6. [完了] をタップします。

添付ファイルをmicroSDカードへ保存する

- 1. [スタート] 〉 [メール] をタップし、メールアカウントを選択します。
- **2. [メニュー] 〉 [ツール] 〉 [オプション] 〉 [保存場所]** タブをタップします。
- 3. [使用可能な場合は、このメモリカードに添付ファイルを保存する] に チェックを入れます。
- **4. [ok]** をタップします。